

砂防に関する広報活動

## かたりべ絵本「カモシカのカルデラ物語」の制作を支援しました

当センターでは、砂防に関する広報に取り組んでおり、今回、立山砂防女性サロンの会のかたりべ絵本「カモシカのカルデラ物語」の制作を支援しました。

この絵本は、暴れ川常願寺川の災害と治水の歴史、砂防の役割等を、子供向けにわかりやすくまとめたもので、次世代を担う子供たちが「ふるさと富山」で、安全・安心な暮らしを営むために語り継いでいってほしい「おはなし」を「カモシカ」が語ったものです。

今回制作された絵本は、富山県内の小学校に2～3冊ずつ贈呈され、立山砂防女性サロンの会会員が語り部としての活動を行うなど、将来の富山を担う子供たちへの砂防に関する広報の取り組みとなっています。



かたりべ絵本「カモシカのカルデラ物語」



絵本の贈呈式

立山砂防助成サロンの会 尾畑会長(左から3人目)、  
吉友アドバイザー(左から5人目)と  
栗原理事長(左から4人目)ら

これからも当センターでは、砂防に関する広報活動に取り組んでまいります。

(参考リンク)

[設立 20 周年記念事業「カルデラ物語」絵本作成に関する事業](https://www4.hokurikutei.or.jp/wp-content/uploads/2023/11/12.pdf) :北陸地域づくり協会

<https://www4.hokurikutei.or.jp/wp-content/uploads/2023/11/12.pdf>